

## 祝・100号記念！

おかげさまで、図書館だよりは平成19年6月に第1号を発行してから、11月号で100号を迎えることとなりました。今回は、それを記念して、利用者の皆さまやスタッフのコメントを掲載します。今後も、皆さまのお役に立つような情報を掲載していきたいと思っておりますので、何卒、よろしくお願いいたします。

### 館長あいさつ「図書館だより100号に思うこと」



「10年」という歳月の長さをどう感じるかは人によって違うのだろう。“新しい図書館”ができるという思いが市民に広がった10年前に「図書館だより」は始まった。図書館を運営している側からすれば「もう10年が経ったのか」という思いが強い、と同時に利用されている皆さんの笑顔が浮かぶ。そして、次の100号を発行していく間に図書館がどのような飛躍を遂げているのかが楽しみでもある。一緒に図書館を作り上げてくださった皆さんに本当に感謝しています。これからもよろしくをお願いします。

### ★利用者さんへのインタビュー内容

- Q1: お住まい
- Q2: どのくらいの頻度で利用しますか。
- Q3: 図書館のここが好き(好きな本の種類、利用方法、お気に入りの場所など)
- Q4: これから期待することなど、メッセージを!

### ★スタッフへのインタビュー内容

- Q1: 担当業務(どんな仕事を何年していますか)
- Q2: 図書館のある複合施設で働くことについて
- Q3: 利用者の皆さんにメッセージをどうぞ!



Fさん  
(60代・男性)

- Q1: 広丘高出
- Q2: 週3回くらい
- Q3: 音楽や経済の雑誌、CDをよく利用しています。この図書館は他に類を見ないほど、きれいでゆったりとしていて、フリースペースでは作業なども自由にできて、使いやすい。

Q4: 自転車置き場の入り口が狭く、きれいに並んでいないので、もっと使いやすくなればいいなあ。



Aさん  
(交流支援課)

- Q1: 企画・イベント運営(3年)
- Q2: イベントを企画する際など、図書館の本からヒントや発想をもらうことが多く、活用している。工作やビジネスの本など参考になる本がたくさんあってありがたい。

Q3: 市民の皆さんが主役になってもっと活動していく場に育っていくといいな。フォローできる体制を作っていきたいです。皆さんも活用してください。



Kさん  
(図書館)

- Q1: 奉仕係(カウンター)(15年)
- Q2: 行事や企画など他の課と一緒に連携して出来ることも多く、いろいろな刺激を受けています。
- Q3: 総合文化センターに図書館があった頃に比べて、いろんな世代の方にご利用いただけていると感じています。皆さんのお役に立つ図書館を目指しています。どんなささいな事でも構いませんので、気軽に職員に声をかけて下さい!



Nさん  
(10代・男性)

- Q1: 塩尻
- Q2: 週3回くらい
- Q3: いつも予備校の帰りに立ち寄っています。普段は、3階で勉強したり、自然科学系の本をよく利用しています。
- Q4: 塩尻や木曾の歴史の本が増えるといいな。



Sさん

(30代・女性)

Q4:子どもが先日参加したイベント「図書館で謎を解け！」がとても楽しかったそうで、また楽しいイベントに参加したいです。

Q1:宗賀(床尾)

Q2:宗賀分館は月1、2回  
えんぱーくは週1回くらい

Q3:絵本や紙芝居など、子どもと一緒に読める本をよく利用しています。



Sさん

(図書館分館)

Q1:貸出・返却・お問い合わせへの対応等カウンター業務ほか、整理・選書など(11年)

Q2:利用者さんが、良い本に巡り合えたと言って喜んでいる瞬間に立ち会えた時がうれしいです。

Q3:気持ちよく本をご利用いただけるように、いろんな本がある中から、一生懸命選んでいます。ぜひ、立ち寄って見て行ってください!



Kさん

(子育て支援)

Q2:支援センターが図書館の児童コーナーと接しているの、お母さんたちも絵本に親しみやすいと思います。また、大好きな絵本のそばにいられてうれしい! Q3:ぜひ、お気軽にご利用ください。

Q1:支援ルーム担当、ファミサポ養成講座のボランティアさんへの講習、『親子で楽しむ絵本の世界』(月1回発行)の編集、お母さんたちの相談など(2年)



Nさん

(50代・男性)

Q1:広丘

Q2:月2、3回

Q3:雑誌が多いのと、調べ物の資料・業界情報がそろっているし、データベースの検索もでき、仕事に役立っています。

Q4:期待することは、紙だけではなく電子データが充実すること、アマゾンみたいな検索システムがあれば、欲しい資料にすぐたどり着けていいですね。



Fさん

(50代・女性)

Q4:ハワイなど海外旅行の本を増やしてほしい。他の市からですが使わせていただき、ありがたいです。これからも利用します!

Q1:松本市

Q2:月1回程度

Q3:本の品ぞろえが良くて気に入っています。雑誌や新しい本も多いのがいいですね。Wifiもあって学生さんにとっても良さそうです。



Oさん((株)神田堂  
(神田堂書店)・男性)

Q1:塩尻書店組合として、図書館に雑誌や児童書を納品しています。また、本の寺子屋の開催時には、講師の方の著作本の販売を行っています。

Q3:来年3月ごろに、広丘のこまくさ野村クリニックの向かいに移転オープンします。パネルシッター用のPペーパーなども取りそろえていますので、ぜひお立ち寄りください!

## みんなのおすすめ読書の木



10月27日(金)~11月9日(木)の秋の読書週間に合わせて、本館1階南側入り口に、スタッフのおすすめ本を集めてコーナーを作っています。利用者の皆さんからもおすすめ本を募集していますので、館内の葉っぱの記入用紙に記入し、ポストに投稿してください。たくさんの投稿お待ちしております。

期間:10月31日(火)~11月26日(日)





# 映画・ドラマの原作特集

図書館では、11月26日(日)に、映画「関ヶ原」の監督・原田真人さんをお呼びして、「司馬遼太郎『関ヶ原』の映画化が夢だった」という演題で講演会を行います。これに合わせて、今回は映画やドラマの原作本をご紹介します。見てから読むか、読んでから見るか。ぜひ、ご利用ください！



## 氷菓

11/3(金・祝)～ シネマライツ 8

原作：『氷菓』

米澤穂信著、KADOKAWA、2001.11

ISBN:978-4-04-427101-5

所蔵：広丘分館



## トットちゃん！

10月～月-金 12:30～テレビ朝日

原作：『窓ぎわのトットちゃん』

黒柳徹子著、講談社、1981.3

ISBN:4-06-145840-X

所蔵：本館



## ボブという名の猫 幸せのハイタッチ

11/4(土)～ 東座

原作：『ボブという名のストリート・キャット』 ジェームズ・ボーエン著、辰巳出版、2013.12

ISBN:978-4-7778-1269-1

所蔵：北小野分館



## 明日の約束

10月～火曜 21:00～ フジテレビ

原作：『モンスターマザー～長野・丸子実業「いじめ自殺事件」教師たちの闘い～』

福田ますみ著、新潮社、2016.2

ISBN:978-4-10-303673-9

所蔵：本館



## 望郷

11/11(土)～ シネマライツ 8

原作：『望郷』

湊かなえ著、文藝春秋、2013.1

ISBN:978-4-16-381900-6

所蔵：本館、広丘分館



## ユニバーサル広告社～あなたの人生、売り込みます！～

10月～金曜 20:00～ TVTOKYO

原作：『花のさくら通り』

荻原浩著、集英社、2016.2

ISBN:978-4-08745357-7

所蔵：広丘分館



## 探偵は Bar にいる3

12/1(金)～ 岡谷スカラ座他

原作：『探偵はひとりぼっち』

東直己著、早川書房、1998.4

ISBN:4-15-208154-6

所蔵：本館



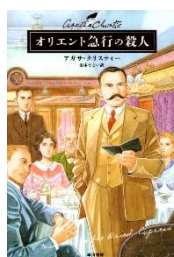
## マチ工場のオンナ

11月～金曜 22:00～ NHK 総合

原作：『町工場の娘～主婦から社長になった2代目の10年戦争～』

諏訪貴子著、日経 BP 社、2014.11、所蔵：塩尻東分館

ISBN:978-4-8222-5056-0



## オリエント急行殺人事件

12/8(金)～ アイシティシネマ他

原作：『オリエント急行の殺人』

アガサ・クリスティ著、山本やよい訳、早川書房、2011.4

ISBN:978-4-15-131008-9

所蔵：本館



## 陸王

10月～日曜 21:00～ TBS

原作：『陸王』

池井戸潤著、集英社、2016.7

ISBN:978-4-08-771619-1

所蔵：本館、洗馬分館



# 行ってみよう！

11月下旬までの図書館のイベント

場所	期日	内容	時間	対象
本館	11/16 (木)	【DVD鑑賞会】チャップリン 「モダンタイムス」	13:30- 15:30	大人
本館	11/16 (木)	【ビジネス情報相談会】 夜の相談DAY	17:00- 20:00	大人
本館	11/18 (土)	本と音楽を楽しむひととき	17:30- 18:00	大人
本館	11/26 (日)	【寺】原田真人「司馬遼太郎 『関ヶ原』の映画化が夢だっ た」	13:30- 15:30	大人

※【寺】=信州しおじり本の寺子屋



# 私がみつけた1冊

【カークン】さんからの投稿



長野県出身の若い作家による中学生の物語。中学時代、あの年頃の友人関係、学校での出来事をなつかしく思い出せる本です。小学校6年生くらいから大人まで読めるおすすめの本です。

『ぼくのとなりにきみ』 小嶋陽太郎著、ポプラ社 2017.2



# Photo News

10/22

【お父さんのための絵本講座】



読書アドバイザーの松本を講師に、お父さんが読むとより魅力的な本を紹介しました。ご家庭でいろんな声で読み聞かせを楽しんで！

# 図書館職員 日々のあれこれ。

『菅江真澄の信濃の旅』という本を借りて読んだところ、230年余り前の塩尻のことが書かれていてとても興味を持ちました。そして休日に本洗馬歴史の里資料館に行って、様々な資料を見てきました。これからも郷土の歴史や文化などについて知りたいと思う日々です。

(奉仕係 田中)

# 11月の休館日

11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

▨ = 本館休館    ▩ = 分館休館

○=3、23日の本館開館は18:00まで  
27日は分館・本館ともに休館

## \*お知らせ\*

### 地区文化祭による分館臨時開館

- 片丘 11/4(土) 9-17時
- ※土曜日は通常 10時からですが、1時間早く9時から開館予定
- 広丘 11/12(日) 10-14時

Facebookで  
情報発信中!



編集・発行: 塩尻市立図書館  
〒399-0736 塩尻市大門一番町1 2番2号  
電話 (0263) 53-3365  
FAX (0263) 53-3369  
<https://www.library-shiojiri.jp/>